

3、11 から 3 年・・・ 被災地復旧の現状と課題

～巨大地震に備えて

東日本大震災から学ぶこと～



津波で打ちあげられた漁船・第18共徳丸

◆日時: 2014年3月8日(土)10時～12時

◆会場: みどいーむ (緑区市民活動支援センター)

◆講師: 佐藤 孝治氏(神奈川大学経済学部教授)

◆定員: 50名 ◆参加費: 無料

◆申込み: 裏面を参照ください



＜講師の紹介＞

阪神・淡路大震災後、地域防災や災害時の通勤困難者問題などの研究に着手。

東日本大震災発生後、20回に及ぶ被災地の実態調査を実施すると共に、大震災に関する多数の講演会を企画・実施。

首都直下地震発生時の社会的な影響評価に関する研究を実施中

専門分野: 地域産業政策、地震防災、危機管理



被災食のレシピ紹介と試食を行います

主催 緑区市民活動支援センター 防災・減災講座実行委員会

共催 まちづくりネットワーク緑 ・ 緑区役所



<主催者からのメッセージ>

横浜は90年前（大正12年）関東大震災に見舞われ、多くの犠牲者を出しました。

そして、東日本大震災から3年が経過し、改めて防災・減災について「市民自らの積極的な行動」の必要性が問われています。

この教訓を踏まえ、横浜市は災害での被害を最小限に抑える「減災」にむけて取組むため、横浜市防災計画「震災対策編」の見直しを行いました。

そして、**私たちの命は私たちで守る「よこはま地震防災市民憲章」**を制定しました。

「災害は忘れた頃にやってくる」と言われるように、大地震は必ずやってきます。

その時、行政からの支援はすぐには届きません。地震災害への心構えが大切な命を救います。

皆さん、日常生活に防災・減災の備えを組み入れて、安全安心な暮らしを目指しましょう。

公開講演会「防災・減災講座」 受講申込書

- 申込方法： 住所・氏名・電話番号を記入し、ハガキ・メールまたは持参で申込み
〒226-0011 緑区中山町93-1 ☎ 938-0631（問合せ）
みどりーむ 「防災・減災講座」係りまで

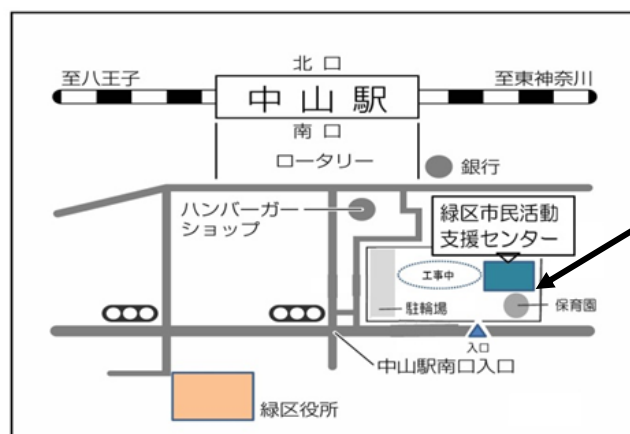
★メール： md-shiencenter@nifty.com

- 申込み締切： 2月28日（金）必着

ふりがな 氏名	
住所	〒
電話	

- 申込み者は、当日直接会場にお越しください。

- 本申込みに登録された個人情報、講座の運用以外には使用いたしません。



みどりーむ
(緑区市民活動支援センター)

J R 中山駅南口・グリーンライン中山駅
下車徒歩7分 * 駐車場はありません。
電車・バスをご利用ください。